
I A C といふかU F Oを見つけてしまった時のリアクション

火水 風地

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

IACというかUFOを見つけてしまった時のリアクション

【Nコード】

N0755C

【作者名】

火水 風地

【あらすじ】

図に乗ってもう一つ書いたのです。

(前書き)

ゆっくり読んでもらえたらなー、と。それからこの話には嘘がまじっています。

貴方はIACって知ってます？ IDENTIFIED ALI
EN CRAFT の頭文字をとったものです。

実はこれ、あれなんですよ、所謂UFOのことなんですよ、いわゆる

実際には、UFOの定義は正体を確認できない飛行物体全体のことなので一般的な【UFO】イコール【エイリアン、IAC】は間違いなのですが。

ここでは【Uちゃん】イコール【Eちゃん】イコール【エイリアンさん】にしたいと思います。

つまりは、もうUFOで進めていきます。

その未確認飛行物体の特徴は、まあ、形ですね。

円盤型

土星型

光点型

タマゴ型

十文字型

灰皿型

とんがり帽子型

白昼夢型

幻覚型

妄想型

眼の錯覚型

……と、いろいろあります。

UFOに関する事件もバリバリ多発していますよー。

フー・ファイター事件

ケネス・アーノルド事件

マンテル大尉事件

ワシントン事件

ロズウェル事件

ユーホー・ギャクナン事件

ユーカイ・オッサン事件

ナレノハテ・フリノ事件

……と、これもまた数々の事例があります。

ですが、未だUFOの予備知識が足りませんよね？　そこで実際に私の身に起こった出来事を例として御覧に入りたいと存じます。

私はある日、母からお使いを頼まれ、近所のスーパーに万引きしに行ったんです。

足下からどす黒い悪感が駆け上がってくるような、そんな居心地の悪いスーパーでした。そこで母に取ってきてほしい、と言われた物は「泥棒コナイコナイ」というみすばらしい防犯グッズでした。それを、その腐りかけスーパーでキョロキョロと拳動不審に探し求めていた時でしたね。私は私を付け回す一人の怪しきおばさんに気づいてしまったのです。

私が、どうせなら麗ちかひしい美人のお姉さんに付きまとわれたい、と思ったのは言うまでもないことです。

それに、恋人に思われなにかとかなり不安でした。あんなのが趣

味だとは、あんなのと付きあっても言われたくなかったのです。いや……そんなことは死ぬほどどうでもいいのです。とりあえず私はこっそりと、内心堂々と【泥棒コナイコナイ】を懐に隠し入れました。

数分後、私はそのおばあさんに説教をくらい、体格のいいおじさんたち二人に薄暗い部屋に監禁されました。

これが私の経験した宇宙人事件です。怖かったですよ！。本当に監禁されたもの。仕舞いには脅されましたもの。金払えって……。

予備知識はもうこれくらいでいいでしょう。では本題、未確認飛行物体を目撃してしまったらどういったリアクションを取るのが妥当でしょうか。いくつか挙げてみます。

まずシンプルイズベスト。

「おいつ、あれユーホーじゃねえか？」

「ばーか。あれはIACっていうんだよ」

うーん、これでは普通すぎて普通に返されますね。いや、普通じゃないですね。でも。ありきたりはダメです。ならば超シンプルン。

「ユーホー」

「だから？」

うーん、だからなんだっ！　ってそりゃあなりますわ。であるならば甘え気味に。

「ねえ、ねえ、お兄ちゃん、ユーホーだよ、ユーホー、見て見て
」！

「お前だね？」

うーん、これはドンピキキですか。じゃあスンゴイ真面目に。

「君、あれを見たまえ、君はあれをなんと捉える？ 私の見解ではあれは恐らくIDENTIFIED ALIEN CRAFTだ」

「あつそ」

うーん、心象が絶望的に悪くなってしまいますね。しかしこれは嫌われない人であったならば有効的なリアクションですね。

ということ、このリアクションをしたい人は先ず、大っ嫌いな人と未確認飛行物体搜索兼散歩でもしましょう。

もしかしたらその間に、その人が嫌いじゃなくなってくるかもしれません。

そうなればいいですね。

(後書き)

万引きは犯罪ですから、皆さんしないで下さいね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0755c/>

IAC といつか UFO を見つけてしまった時のリアクション

2010年10月15日21時12分発行